訴　　　　状

平成○年○月○日

○○簡易裁判所民事部　御中

　　　　原告訴訟代理人弁護士　　　甲　　　野　　　太　　　郎　印

　　〒○○○－○○○○　東京都△△区□□○丁目○○番○号

　　　　原　　　　　　　　告　　　甲　　　山　　　明　　　子

〒○○○－○○○○　東京都○○区××○丁目○番○号□□ビル○階

　　　　　　　　　　　　甲野法律事務所（送達場所）

　　　　上記訴訟代理人弁護士　　　甲　　　野　　　太　　　郎

　　　　　　　　　　　　　電　話　０３－○○○○－○○○○

　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ　０３－○○○○－○○○○

　　〒○○○－○○○○　東京都△△区□□○丁目○番○－○○○号

　　　　被　　　　　　　　告　　　乙　　　川　　　花　　　子

敷金返還請求事件

　訴訟物の価額　　３０万円

　貼用印紙額　　　　３千円

第１　請求の趣旨

１　被告は，原告に対し，３０万円及びこれに対する訴状送達の日の翌日から支払済みに至るまで年５パーセントの割合による金員を支払え。

２　訴訟費用は被告の負担とする。

３　仮執行宣言

第２　請求の原因

１　原告は，被告から，平成○年○月○日，別紙物件目録記載の建物（以下「本件建物」という。）を以下の約定で借り受けた。

(1)　目的　住居

(2)　期間　２年間。ただし更新することができる。

(3)　賃料・支払方法　１か月○万円。毎月末日限り翌月分を支払う。

(4)　特約　契約締結時に敷金３０万円を預託する。

２　原告は，平成○年○月○日，敷金３０万円を被告に交付した。

３　上記賃貸借契約は平成○年○月○日，原告と被告との合意により終了し，原告は被告に対し，本件建物を同日，明け渡した。

４　よって，原告は被告に対し，敷金返還請求権に基づき敷金３０万円及びこれに対する訴状送達の日の翌日から支払済みに至るまで年５パーセントの割合による遅延損害金の支払を求める。

５　原告は少額訴訟による審理及び裁判を求める。

原告が○○簡易裁判所において本年に少額訴訟による審理及び裁判を求めるのは○回目である。

１　甲１号証　賃貸借契約書

２　甲２号証　敷金預り証

１　訴状副本　　　　　　　　　　　　　１通

２　甲１ないし２号証（写し）　　　　各２通

３　証拠説明書　　　　　　　　　　　　２通

４　訴訟委任状　　　　　　　　　　　　１通

別紙物件目録（省略）